



戸祭小学校だより

希望



～2024. 9.27～

発行責任者: 藍原 高秀

秋分の日を境に、これまでの猛暑が信じられないくらい一気に涼しくなり、秋を感じられるようになってきました。秋の訪れとともに、学校生活もますます充実してまいりました。児童は、日々の学びや活動に一生懸命取り組んでいます。保護者の皆様には、いつも温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今月は、竜巻発生を想定した避難訓練を実施しました。竜巻による被害や影響について知り、安全な避難について考え、訓練時にとる行動について学びました。

10月は、遠足や校外学習など、児童が楽しみにしている行事や活動があります。これらの行事や活動を通じて、児童の成長や新たな発見と一緒に見守り、応援していただければ幸いです。

引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

▶ いじめゼロ集会

9月は、いじめゼロ強調月間です。

9/25(水)の2校時から業間にかけて、代表委員会が中心になり「いじめゼロ集会」を実施しました。集会の中では、スライドを使いながら、いじめについての話やいじめゼロに関するクイズを行いました。クイズでは、想定される事例をクイズ形式として取り上げ、みんなで考えました。また、「いじめゼロ標語」募集にもたくさんの応募があり、その中でも代表委員会で選ばれた作品の表彰をしました。さらに、「いじめは、しない、まけない、ゆるさない」と、いじめゼロ宣言をしました。最後に、「もし誰かが困っていたら、そばにいて、みんなで支え合っていこう。」という気持ちを込めて、児童全員と教職員で「ピリープ」という歌を歌いました。

この「いじめゼロ集会」を通して、友達との関わり方について考えることができ、自分の行動や言葉について気を付けて過ごそうとする気持ちをもつ機会になりました。



▶ 星が丘地域学校園の取組

～7/29 教職員の研修会～

宇都宮市では、すべての子どもたちに学力や、豊かな心、健康・体力などを着実に身に付けさせるとともに、子ども一人一人が充実した学校生活を送ることができるよう、「小中一貫教育・地域学校園」を、平成24年度から全市で実施しています。

星が丘地域学校園（星が丘中、戸祭小、昭和小、上戸祭小）では、教職員の研修として、本校体育館を会場に研修会を行いました。体育館での研修会では、宇都宮市教育センター指導主事の先生から、「不登校対策の推進」について講話をいただきました。

その後、各教科分科会が開催され、重点指導項目等の確認をし、共通理解をしました。大変暑い中でしたが、星が丘中学校区4校の教職員と貴重な情報交換を行うことができ、大変有意義な研修となりました。



～小中合同あいさつ運動～

9/12(木)、小中合同あいさつ運動の第2回目を実施しました。戸祭小出身の中学生を中心に、児童とともに、東西の昇降口付近で、登校してくる児童に、気持ちのよい挨拶をしていました。そのため爽やかな朝の雰囲気づくりに貢献していました。



戸祭小は、挨拶ができる児童が多いです。挨拶をするという伝統をしっかり引き継いで、児童会が中心になり、高学年児童が率先して、それを見習う中学年や低学年の児童も率先して、一人一人が心がけているように感じます。少し頭を下げる会釈をすることができる児童もいます。そういう姿が、学校生活の場面で多く見られます。これからも、自分から先に挨拶ができる姿が継続できるようにしていきたいです。

▶夏休み明け全校朝会より



「ひさしぶり！よく学校へ来たね。あたりまえ、と思う人もいるでしょう？その、『あたりまえ』、ということをするのが、すごいんだよ。みんな、いいね！」

こんなフレーズで、全校朝会をスタートしました。

夏休み前の全校朝会では、「心も体も自分のことを大切に、他の人のことも大切にしてほしい」と話しました。40日間の夏休み後の初日、児童は、いろいろな気持ちで登校してきたことと思います。それでも、登校してきた児童みんなの顔を見ることができて、うれしく思いました。

今回の朝会では、夏休み明けも、さらに楽しくすごしてほしいという願いを込めて、全校児童と

教職員とで、次のような掛け合いをしながらゲームをしました。

校長「み・な・さん！」、全児童と教職員「なん・です・か？」、校長「こんなことと、こんなことと、でっきるっかな？」、全児童と教職員「こんなことと、こんなことと、でっきまっすよ！」、という掛け合いの後、リズム打ちやボディパーカッションのようなことをしました。

そのようなことをしても、始めはみんな乗ってきません。何度か繰り返すうちに、一人また一人、そのうちに低学年を中心に乗り始め、そして中学年や高学年の児童にも広がっていきました。付き合ってくれる児童も増えてきたという方が正しいのでしょうか。しだいに声や音が合うようになり、雰囲気がひとつになったような気がしました。そう思っているのは校長の私一人だけかもしれません。それでも児童や教職員のみみんなと一緒にできたのは、素直に楽しかったです。それぞれ感じることは、皆それぞれ違いますが、楽しいかなと思えることを思い切りやって、一人でも楽しいと思う児童や教職員がいたら、うれしいです。

▶戸祭小ホームページ

学習や生活の様子、行事など、学校に関する様々な情報を、ホームページにアップしてお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。右QRコードからもアクセスできます。

